

令和3年9月24日

松阪市議会

議長 堀端 脩様

報告 公明党 松岡恒雄

オンライン研修会報告書

標記の件について、下記のとおりオンライン研修会に参加を致しましたので、その内容等を報告します。

記

1. 日時 令和3年9月12日(日) 13:00～15:30
2. 研修会名 地方創生とSDGsセミナー(変革編)
=組織・地方創生の“変革”の極意=
3. 講師 一般社団法人 会議ファシリテーター普及協会
代表理事 釘山 健一
4. 会派名 公明党
5. 参加議員 代表 松岡 恒雄、小野 建二、奥出かよ子
6. 報告書作成 松岡 恒雄

7. 研修項目

- ・地方創生とSDGs(変革編)

<企業のSDGs的変革>

- ・経営戦略(理念)の変革:社員が幸せになれば、会社の利益⇒増加
- ・社員の幸福感が上がれば、売り上げは37%↑上がる(科学的に証明されている)

■幸福とは？

<幸せの4つの因子> (科学的に証明されている)

1. やってみよう因子
2. ありがとう因子
3. 何とかなる因子
4. ありのままに因子

■真の働き方改革；自由にものが言える職場を創ること

<組織変革の5大極意>

1. 30%が変わると組織が変わる
2. 誰か(上の人、古い人)を変えるのではなく、新しいことをやる
3. 組織を変えるのではなく、社会を変える
4. タイミングを計る
5. 問題解決型より夢実現型で

<まちづくりのやり方の変革>

1. 課題解決型から、夢実現型へ・・・アドラー心理学
2. 主体性のある人たちだけのまちづくりからの脱却
3. アイデア・実行型から⇒土台づくり型へ
4. 市民と議員の協同

■まちづくりの6つの土台

1. まちづくりの若者と女性を
2. 忙し過ぎて、まちづくりに関われない(時間的貧困)
3. ボランティアや市民活動が弱い
4. 寄付文化が弱い
5. 楽しい対話の場

6. 市民と議員の協同

■政治の世界に楽しい対話の場を！・・・地方議会から

1. マニフェストを対話型で
2. 議会報告会を対話型議会報告会へ *投票率のアップ

■SDGs 未来都市の企画に「楽しい対話の普及を」

8. 所感

『人に優しい会議が、人に優しい社会を創る』とは、会議ファシリテーター普及協会の理念のひとつとなっている。また SDGs で言っている「誰一人取り残さない」って「発言力の弱い人でも、自分の思いを表現できる会議」ってまさに、「誰一人取り残さない」っていう SDGs の最高に優しい理念と同じだから、とも会議ファシリテーター普及協会ではいわれている。「基礎編」「実践編」を受けていなくてもわかる内容という事で、今回、「変革編」を受講させていただきました。SDGs の根本理念である「変革」への取組について、「組織変革の極意」と「まちづくりのやり方の変革」から学ばせていただきました。

新型コロナウイルスのパンデミックが発生して間もなく 2 年が経過致します。コロナ禍によって SDGs の必要性が一層高まったとも感じています。新しい生活様式のなか、今後、対話の在り方等も変化していくことと思います。今回のオンラインでの研修会に参加し、議員活動、議会活動等全般において、「誰一人取り残さない」との理念に基づく SDGs の取り組みを、一段と進めなければならないと強く感じました。ありがとうございました。

【オンライン研修会】

